株式会社テクロック

長野県岡谷市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　長野県岡谷市から世界へ、未来を見据えた「クラウド型測定ソリューション・サービス」への挑戦

○ジェトロの支援を受け、ベトナムの現地代理店２社との契約を締結
○IoT 技術を用いたクラウド型測定ソリューション・サービスの開発により、新たなビジネスモデルを構築
○「SuwaconValley IoT Summit 2017」を開催、地域経済活性化に貢献

企業基本情報

所在地	長野県岡谷市成田町 2-10-3
電話 /FAX	0266-22-4911/0266-22-4914
U R L	http://www.teclock.co.jp/
代表者	代表取締役社長 原田　健太郎
設立	1950 年
資本金	5,500 万円
従業員数	40 人

会社概要

1950 年の創業以来、精密測定機器およびゴム･プラスチック硬さ計の開発･製造･販売を行っている。寸法測定、硬さ測定、荷重測定、角度測定など、あらゆる測定に対応した測定機器を取り揃えている。硬さ測定器は国内外でのマーケットシェア No.1 を確立。同社の精密測定技術は日本のものづくりの根幹を支えるだけでなく、世界 70 ヵ国に展開している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

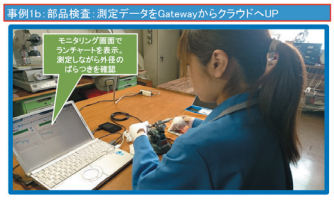
販路拡大を目指し、現地代理店と直接契約の締結を進める

既に間接輸出を中心に世界約 70 ヵ国に輸出しているが、直接取引に切り替えるため海外の展示会等に出展を始める。2016 年 10 月にベトナムで開催された NEPCON に出展し、現地代理店候補を発掘。ジェトロの支援も受け、現地企業２社と代理店契約を締結した。また、2017 年７月にも同国で開催された MTA ベトナムに出展し、同社の知名度を上げた。展示会や商談会などジェトロのサービスも活用し、東南アジア諸国をはじめとする海外市場の販路開拓に取り組んでいる。

MTA ベトナム展示会にて

測定時の記入ミス削減、測定の効率化・コスト削減

高精度の測定機器の製品開発だけでなく、ソフト面の強化を図るべく、時代の先を見据えて IoT 技術を用いたクラウド型測定ソリューション・サービス「Smart Measure」を開発。複数拠点で測定する寸法や硬さ等のデータの統合・分析・集計をクラウド上で瞬時に実行し、データの分析をスマートフォンやパソコンからリアルタイムに確認できる。本サービスを導入することで製造工程の管理・運用コストの削減を可能にする。今後は本サービスの普及活動を行い、事業拡大を目指す。



SmartMeasure 活用事例

精密測定機器のトップ企業として、地域経済活性化に貢献

長野県諏訪地域は時計やカメラなど精密機器メーカーが多く集積し、高度先端技術の集積地区として知られている。同社は精密測定機器のトップ企業として、諏訪地域のものづくり産業を IT（情報技術）の活用によって発展させるべく、IoT システム構築を目指す実行委員会を立ち上げ、公共団体とも連携しながら、地域経済の活性化に取り組んでいる。2017 年９月には「SuwaconValley IoT Summit 2017」を企画・開催し、国内外から 250 名以上を集客した。

「SuwaconValley IoT Summit 2017」2017 年９月８日開催）